

3つの
資格

明日からの実践に役立つ資格

デジタルアーカイブ開発の 基礎、応用を身につける

1. デジタル情報記録管理士

デジタルアーカイブ開発についての一連のプロセスを学び、記録されたものを利用・活用の視点を含めて管理できる能力を身につけることを目指します。

認定料：15,000円

※資格取得講座受講料・
テキスト代は別途必要です

主な内容

- ・文化政策とデジタルアーカイブ
- ・デジタルアーカイブの構築技法
- ・デジタルアーカイブ構築に必要な法的知識
- ・デジタルアーカイブの記録と管理
- ・デジタルアーカイブの保存と公開および提供



2. 上級デジタル情報記録技術者／デジタル情報記録技術者

デジタルアーカイブ開発についての専門的知識と技術を学び、原資料のもつ文化的、学術的価値を損なうことなく記録する能力を身につけることを目指します。

認定料

上級デジタル情報記録技術者
15,000円

デジタル情報記録技術者
10,000円

※資格取得講座受講料・
テキスト代は別途必要です



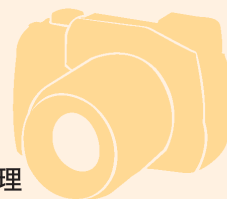
主な内容

〈講義〉

- ・デジタル情報記録とは
- ・デジタル化の基礎知識
- ・データの保存と利用
- ・デジタルアーカイブと権利処理

〈実習〉

- ・撮影資料の取扱い方法
- ・写真撮影技術の基礎～応用
- ・複写・立体撮影の基礎～応用
- ・デジタルアーカイブ開発のための仕様



3. デジタル情報記録アドバイザー

デジタル化の基礎およびデジタルアーカイブ開発に必要な基本的な知識を身につけることを目指します。

認定料：7,000円

※資格取得講座受講料・
テキスト代は別途必要です



主な内容

- ・デジタル情報記録とは
- ・デジタル化の基礎知識
- ・データの保存と利用
- ・デジタルアーカイブと権利処理
- ・デジタルアーカイブ開発のための仕様



資格取得方法

★デジタル情報記録 管理士資格

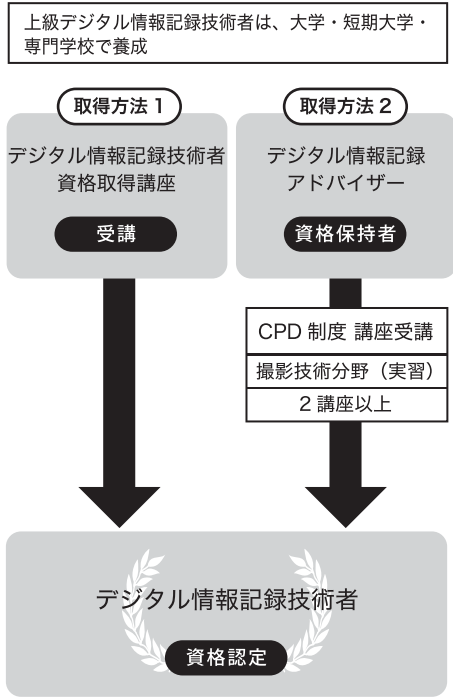
◆『上級デジタル情報記録技術者』または『デジタル情報記録技術者』資格を取得後、継続的専門教育（CPD）制度の〈撮影技術分野〉から1講座以上、〈基礎理論分野〉から2講座以上、〈応用分野〉から3講座以上、[計6講座以上]を受講し、CPDポイント数[120ポイント]以上を取得した者に『デジタル情報記録管理士』資格を認定します。



★デジタル情報記録 技術者資格

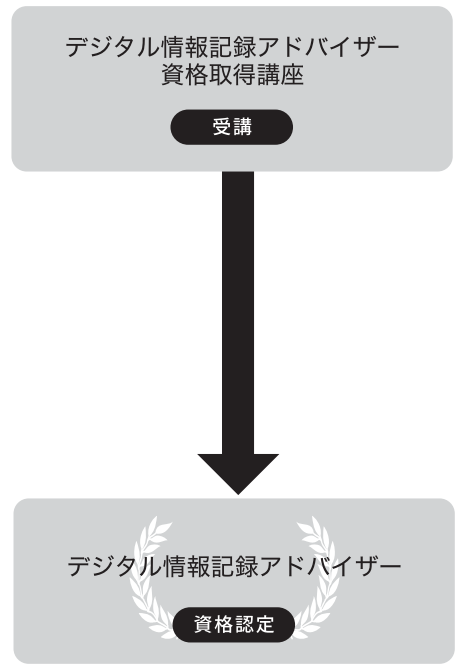
◆取得方法1
「デジタル情報記録技術者」資格取得講座を受講することにより資格を取得

◆取得方法2
「デジタル情報記録アドバイザー」資格取得後、CPD制度〈撮影技術分野（実習）〉より「2講座」以上を受講することにより『デジタル情報記録技術者』資格を取得することができます。



★デジタル情報記録 アドバイザー資格

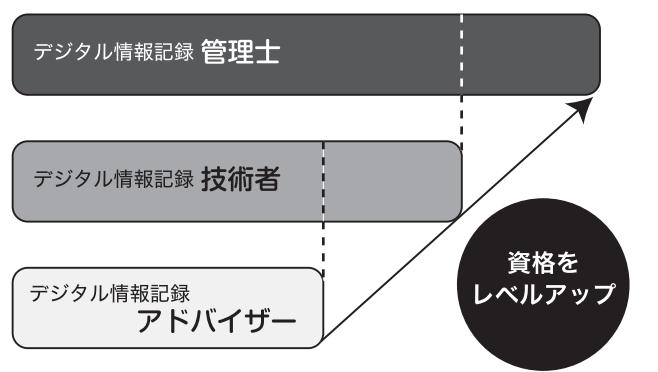
◆「デジタル情報記録アドバイザー」資格取得講座を受講することにより資格を取得



資格体系図

知識 & 技術 をスキルアップ！

さらに資格をレベルアップできます



資格取得後のバックアップ

学びの継続

CPD制度を実施

資格を取得した後も、常に専門職として相応しい知識・技術の維持、向上させるための支援を目的に、各分野の専門家を講師とし、「研修会・講演会・シンポジウム・研究会等」を実施いたします。資格を取得された皆さんのそれぞれの業務、活動、目的にあった講座にご参加ください！

情報の提供

デジタル業界の動向や、仕事・活動・研究を行っていくうえで欠かせない情報をさまざまな媒体を通じてお届けします。

例えば ・海外のデジタルアーカイブの動向
・撮影機材の最新情報

日々のお手伝い

- ◆各種セミナー、研修会開催のお手伝いをいたします。
社員研修・セミナー、学校の公開講座、サークルの勉強会の開催や講師派遣等ご相談に応じます。
- ◆デジタルアーカイブ開発のお手伝いをいたします。
資料撮影、文化財撮影、仕様書作成等ご相談に応じます。

